

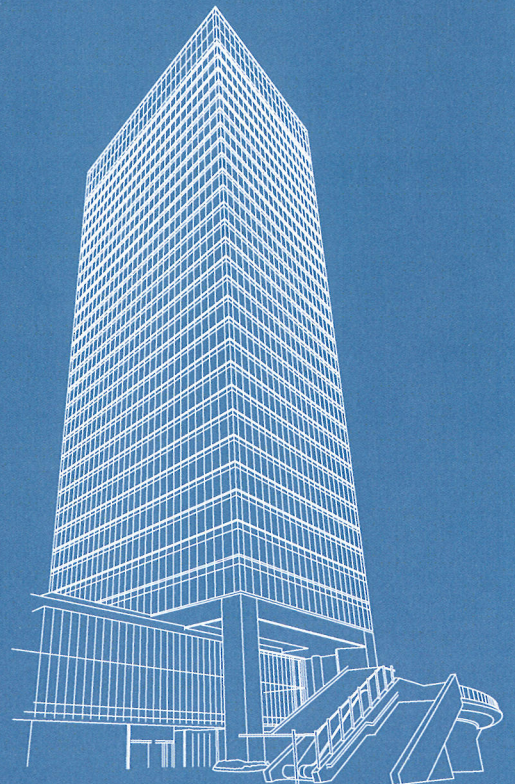
当物件の募集状況に関するお問い合わせはこちら
<https://www.take-office.co.jp/contact/>

ビルを造り
街を創り
時代を拓く

SINCE 1923



秋葉原**ダイビル**
AKIHABARA DAIBIRU



秋葉原ダイビル

急成長のビジネスエリアとハイスペックなオフィス機能 秋葉原ダイビルから 次世代のビジネスが創造される

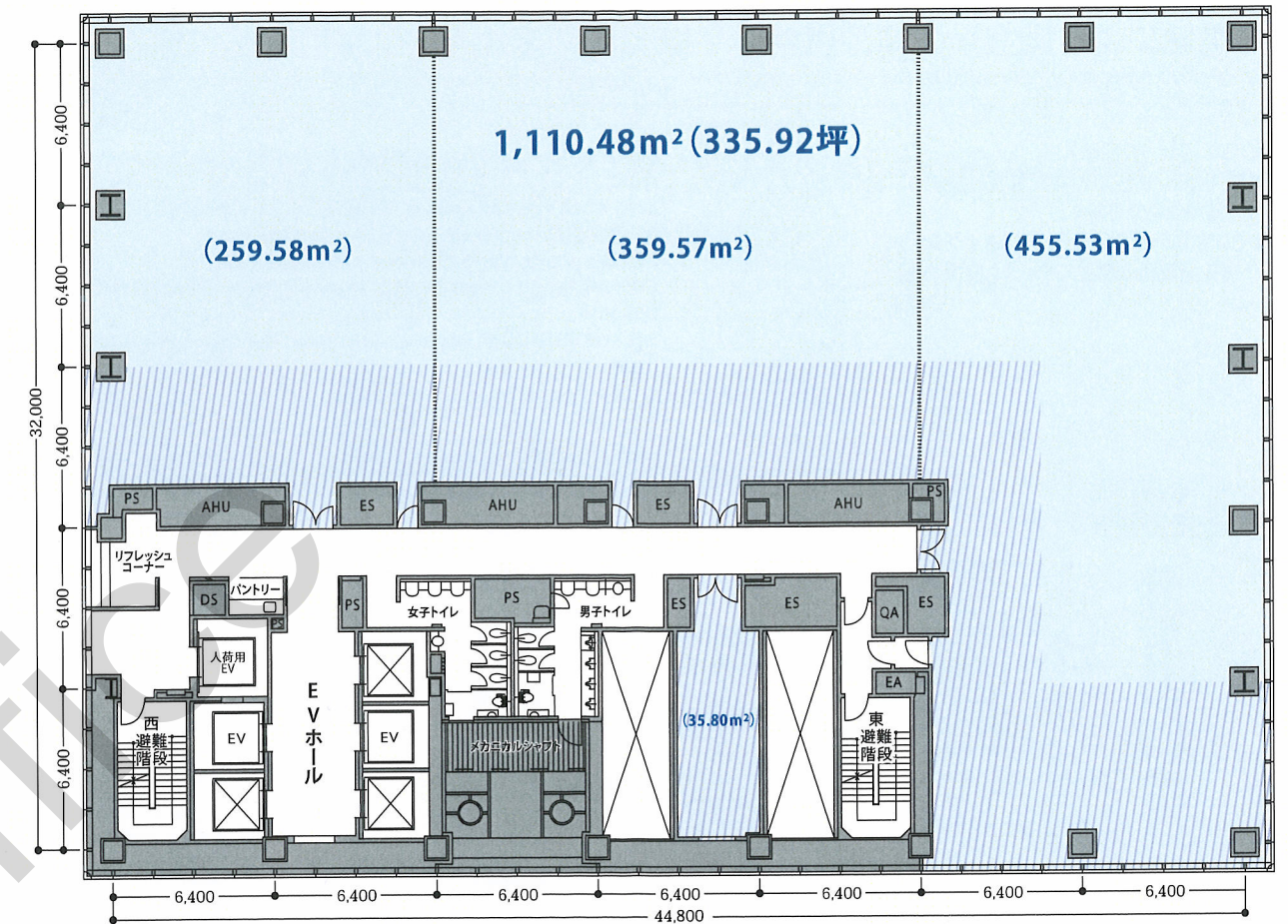
世界中から人が訪れ、国際的知名度の高い秋葉原。

多彩な路線が交わり、抜群の利便性を有し、駅周辺には整然とした
ビジネスエリアが形成。

秋葉原ダイビルは最高水準のオフィス機能を備え、地域のランドマークとして
テナント様にステータスのあるオフィス空間を提供いたします。



■ 基準階平面図(低層階)

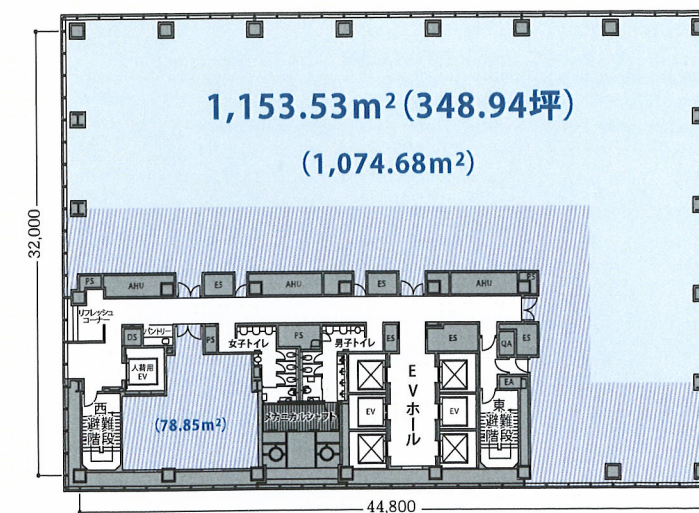


SCALE : 1/300

床荷重: 500kg/m²
Floor load bearing (floor slab): 500kg/m²

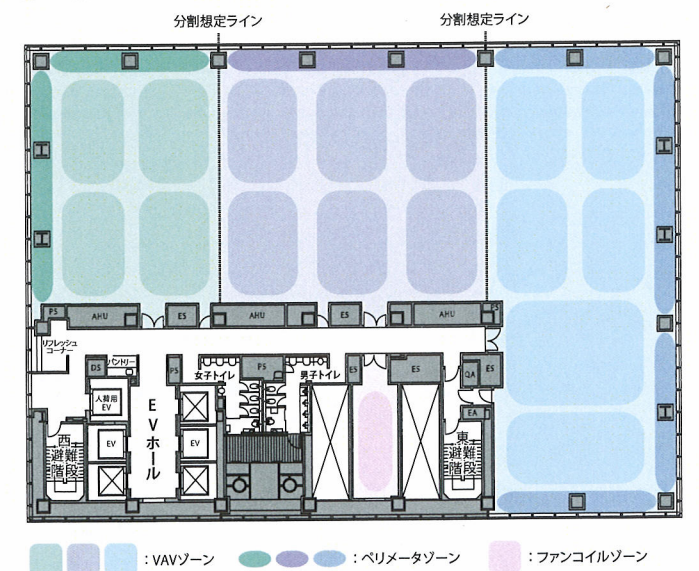
ヘビーデューティーゾーン床荷重: 1,000kg/m²
Heavy-duty zone floor load bearing (floor slab): 1,000kg/m²

■ 基準階平面図(高層階)



SCALE : 1/500

■ 空調ゾーニング



：VAVゾーン ：ペリメータゾーン ：ファンコイルゾーン



■ 安心の電源供給システム

非常発電機による貸室への電源供給

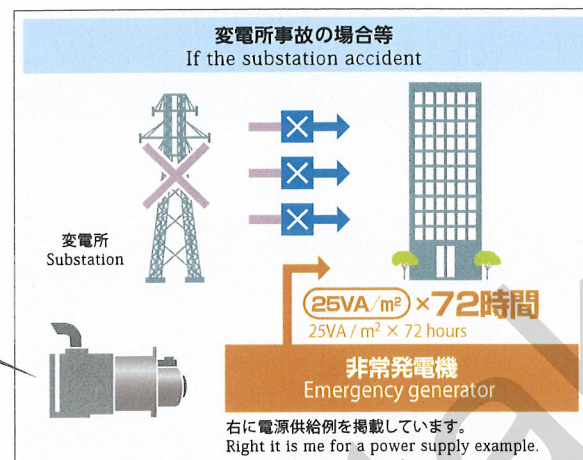
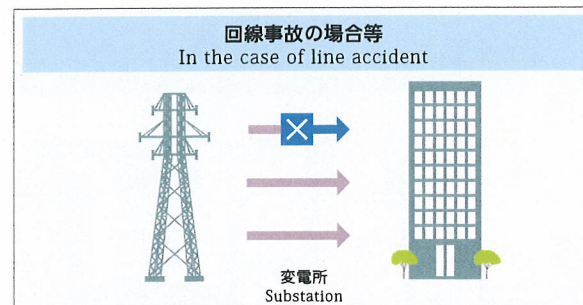
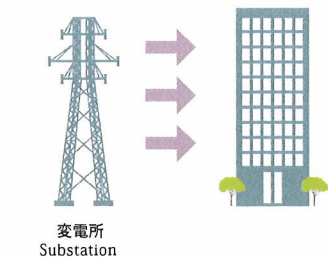
Power supply by emergency generator to the rental rooms

- ・ビルを受電方式は安心の3回線スポットネットワーク方式。
- ・万が一の停電時でも、ビル用非常発電機に接続しておくことにより、貸室に25VA/m²分の電源供給が可能※。
- （各階EPSまで非常用幹線を敷設済。接続はオプション。）
- ・別途テナント専用発電機の設置スペースも確保（4階）

Building the receiving system of 3 lines spot network system of peace of mind.
Even when event of a power failure, by which it should be connected to the building for emergency generators, the rental units
Possible power supply of 25VA / m² minutes ※.
(Already laying the emergency trunk line to each floor EPS. Connectivity options.)
Bet also installation space for the tenant exclusive generator ensure (4th floor)

25VA/m²
×72時間

平常時
Normal times



- ※火災などの緊急時にはビル保全のため、供給出来ません。
- ※25VA/m²の電源供給には、別途工事が必要です。切替時には短時間の電源供給停止が発生します。
- 一瞬でも電源の供給を停止できない機器類に対しては、10分間のUPS（無停電電源装置）の設置をお願いします。
- ※For building maintenance at the time of emergency such as a fire, it can not be shared.
- ※The power supply of 25VA / m², it requires a separate construction. The brief power outage occurs at the time of switching.
- For a moment even can not stop the supply of power equipment, we ask the installation of 10 minutes UPS (uninterruptible power supply).

共用部への電源供給

Power supply to the common areas

災害発生時、電源供給が途絶えた場合に、各種防災設備が72時間正常に作動します。
The event of a disaster, if the power supply is interrupted, you various disaster prevention equipment is operating normally 72 hours.

■ 非常発電機による主な電源供給設備

Main power supply facilities by the emergency generator

- | | | | | | |
|------------|----------|---------------|--------------------------------|---------------------|---|
| ●非常用エレベーター | ●非常照明 | ●防災設備用ポンプ | ●emergency elevator | ●emergency lighting | ●disaster prevention equipment for pump |
| ●自動火災報知設備 | ●非常コンセント | ●客用エレベーター（1台） | ●fire alarm system | ●very outlet | ●Elevator for guests (one) |
| ●非常放送設備 | ●排煙ファン | ●トイレ | ●emergency broadcast equipment | ●flue gas fan | ●Toilet |

非常発電機による25VA/m²の電源供給例

Power supply example of 25VA / m² by the emergency generator

1フロア1,110m²（336坪）のオフィススペースを従業員200名で使用する想定した場合
If you assumed to be used in the 200 employees of the office space of 1 floor 1,110m² (336 square meters)

〈通常時の消費電力〉

<Power consumption during normal>

設備等	数 量	消費電力
サーバー類	サーバー6台	10.0kVA
パソコン	200台	31.7kVA
電話交換台	子機200台を想定した対応機種	2.0kVA
FAX複合機	10台	15.0kVA
照明器具	FHP照明190台	18.1kVA
	計	76.8kVA
	m ² 当たり消費電力	69.2VA/m ²

〈非常事態の消費電力〉

<Power consumption of emergency>

震災などの非常事態により電力会社からの電源供給が途絶した場合
If the power supply from the power company has been disrupted by the emergency, such as the earthquake

非常発電機により1,110m² × 25VA/m² = 27,750VAの供給が可能
Emergency generator by the possible supply of 1,110m² × 25VA / m² = 27,750VA

情報収集と指示命令を行なう防災拠点機能の確保を目的とし、データの確保とメール送受信のためのサーバー類に電源供給を行なうと想定。
The securing of disaster prevention base function for the information collection instructions instruction for the purpose, carry out the power supply to the server class for security and e-mail transmission and reception of data and assumptions.

非常時の給電状況

The power supply situation of emergency

サーバー
Server
100%

パソコン
Personal computer
50台
25%

電話
Phone
75台
38%

照明
Lighting
60台点灯
32%

設備等	数 量	消費電力
サーバー類	サーバー6台	10.0kVA
パソコン	50台	7.9kVA
電話交換台	子機75台を想定した対応機種	0.75kVA
FAX複合機	1台	1.5kVA
照明器具	全体の32%を点灯（60台）	5.7kVA
	計	25.85kVA
	m ² 当たり消費電力	23.3VA/m ²

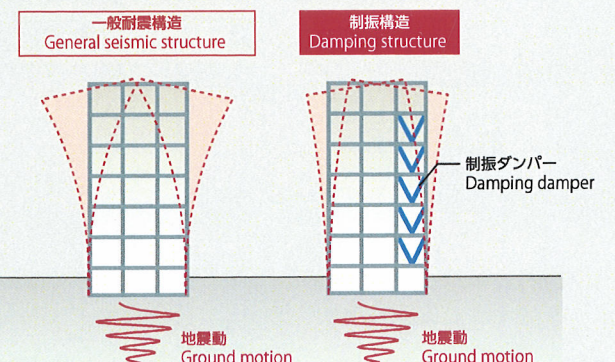
- ※各設備の数量・消費電力は想定であり、実際に使用する際は、実情に合わせて算定してください。
- ※非常用発電機は100V専用のため、照明についてはあらかじめ器具変更が必要となります。
- ※Volume and power consumption of each facility ※ is assumed, when you actually use, please calculated in accordance with the actual situation.
- ※The emergency generator for 100V only, will be required in advance instrument change for lighting.

■ 強く安全な制振構造

Strong safe damping structure

制振構造を採用することにより、一般耐震構造にくらべ、建物の揺れを低減し、主要構造部材の損傷を軽減します。

By employing a damping structure, compared to the general seismic structure reduces the swaying of the building, reducing the damage to the main structural members.

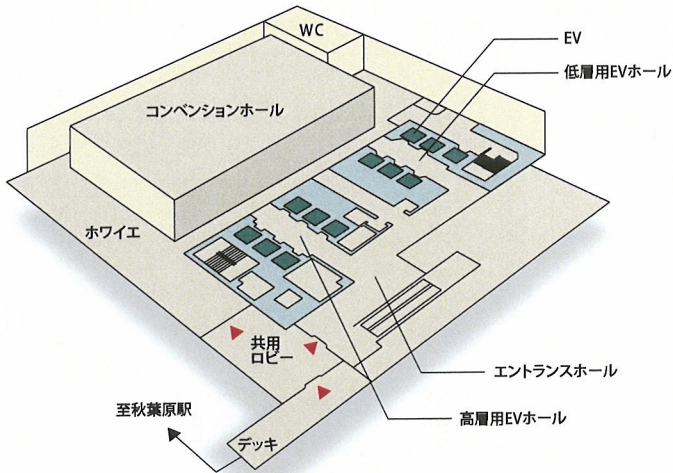


秋葉原コンベンションホール・カンファレンス

コンベンションホール (2F)

秋葉原コンベンションホールは、収容人員450名(シアター形式)、天井高7mと余裕のあるスペック。分割使用できるため、基調講演、分科会、立食パーティーなどの一連の催し物にもご利用いただけます。

またカンファレンスフロア(会議室ゾーン)とのコラボレーションにより、より有効な展開が可能です。



会 場	全ホール	分割
縦	26m	18m
横	18m	13m
天井高	7m	7m
面 積	458㎡	229㎡
人数	スクール	330名
	シアター	450名
	buffe	300名

※OAフロアーを採用。電源／LAN配線が容易です。

カンファレンスフロア (5F)

会 場	5A	5B	5C	5D	5E	5G
面 積	144㎡	211㎡	175㎡	25㎡	27㎡	30㎡
スクール	80名	140名	84名	12名	12名	24名
シアター	116名	188名	134名	—	—	—



産学交流ゾーン (5F)

テナント様に自由にお使い頂けるラウンジ。

秋葉原にまつわる文献を集めたライブラリー、無線LANをご用意しております。



ビル概要 Building Outline

名 称	秋葉原ダイビル	
所在地	〒101-0021 東京都千代田区外神田1丁目18-13	
規 模	地上31階・塔屋1階、地下2階	
延床面積	50,289.59㎡ (15,212.60坪)	
竣 工	2005年(平成17年)3月	
設 計	鹿島建設株式会社	
施 工	鹿島建設、大林組共同企業体	
構 造	地上部：S造、一部CFT構造	
	地下部：SRC造、一部RC造	
基 礎	場所打ちコンクリート杭	
高 さ	147m	
外壁仕上げ	4階以上：アルミカーテンウォール	
	断熱型複層ガラス (LOW-Eガラス)	
	1階～3階：アルミサッシ 透明ガラス (一部強化ガラス) 花崗岩打込PC板	
衛生設備	給湯設備	各階WC内洗面所・湯沸室にて給湯可能
	トイレ	洗浄便座・非常時呼び出し装置を全館標準装備、 多目的ブースを各階2ヶ所設置 (男女各1ヶ所)
防災設備	消火設備	湿式予作動式スプリンクラー設備
	雷対策	ダブルシールドトランス (OA系)、 低圧避雷器 (各盤類) を実装
昇降機設備	乗用エレベーター	高層階用：6基 低層階用：5基 B1F～2F：1基
	非常用エレベーター	1基 (人荷兼用)
	エスカレーター	2基 (1～2階)
駐車場	収容112台 (バレーサービス対応)	
	自走式20台 (内、身障者対応3台)、機械式92台、24時間利用可能	
貸ホール	2階	458㎡
貸会議室	5階	25㎡～211㎡
セキュリティ	保安警備員・設備スタッフ24時間常駐、キーレスカードシステム	
その他	カフェ、ラウンジ、喫煙室 (5階)	

貸室概要 Office Outline

基準階貸室面積	高層階	1,153.53㎡ (348.94坪)
	低層階	1,110.48㎡ (335.92坪)
オフィス分割	1フロア3分割まで対応可能 (基本区画259.58㎡～455.53㎡)	
床	150mm (5・6階：500mm)	
床荷重限度	500kg/㎡ (ヘビーデューティーゾーン1,000kg/㎡)	
	5・6階は全て1,000kg/㎡	
天井高	2,800mm (5・6階：3,000mm)	
照明設備	640×640mmグリッドシステム天井 FHP45W2灯、照度750lx (埋込グレアレスルーバー付)	
	昼光利用及び初期照度補正機能付自動調光システム	
空調設備	ゾーニング	空調機各階3台 (1フロア3分割テナント対応) 制御エリアは16ゾーン(1フロア、1ゾーン約60～80㎡)
	ウェブ利用操作	時間外空調申請、温度設定変更申請はWeb画面より ユーザーによる直接操作が可能
	基本空調時間	週50時間
電気設備	増設対応	室外機設置スペースを各階に確保
	OA電源容量	75VA/㎡ (25VA/㎡増設可能)
	受電方式	特別高圧 (22kV) 3回線スポットネットワーク方式
	非常用電源対応	停電時に25VA/㎡までビル発電機 (e/パワー) による 電源供給可能
通信設備	マルチキャリア対応	3社・光ファイバー2方向引込み対応
	光ケーブル・電話	専用シャフトを用意
	携帯電話不感知対応	Docomo、au、SoftBank対応
	無線LAN	独自の無線LANを提供 (2階コンベンションホール、2階学びと創造の場、階カフェ)
室内仕上げ	TV共聴	CATV (東京ケーブルネットワーク)
	パラボラアンテナ	テナント用スペースを屋上に確保
	床	：タイルカーペット
	壁	：石膏ボードの上 EP (塗装)
	天井	：岩綿吸音板 (システムボード)
	ブラインド	：横型

ロケーション&アクセス Location & Access

JR 山手線・京浜東北線

総武中央線

「秋葉原駅」
 電気街口……………徒歩1分
 4-minute walk from Akihabara Station.

○銀座線

「末広町駅」
 1番・3番出口……………徒歩5分
 3-minute walk from Suehirocho Station.

○日比谷線

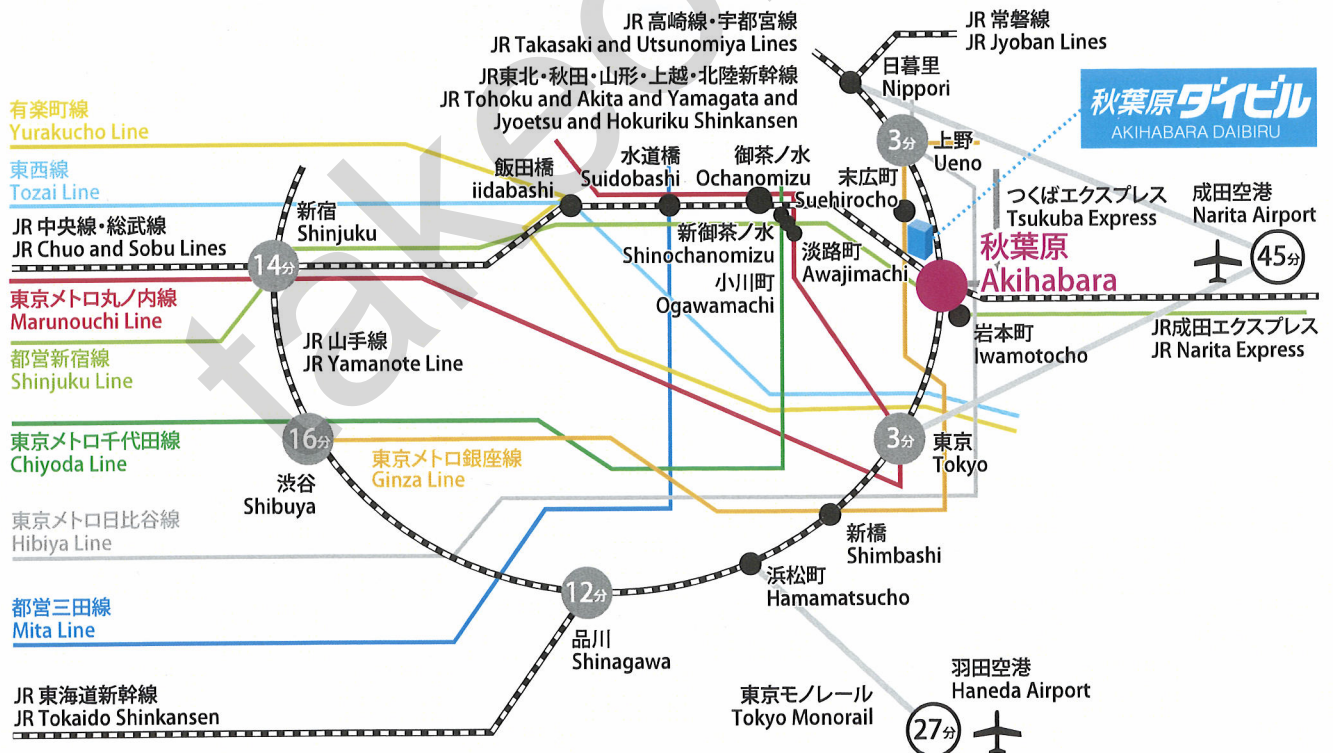
「秋葉原駅」(3出口) 徒歩4分
 4-minute walk from Akihabara Station.

○都営新宿線

「岩本町駅」(A3出口) 徒歩4分
 4-minute walk from Iwamotocho Station.

つくばエクスプレス

「秋葉原駅」(A1出口) 徒歩2分
 3-minute walk from Akihabara Station.



当物件の募集状況についてのお問い合わせは[こちら](#)まで

takeoffice

テイクオフィス株式会社

東京都中央区築地 1-9-12

TEL:03-6278-7711

URL:<https://www.take-office.co.jp/>